

2020年9月30日掲載

2021年1月22日訂正

[法学部社会人（Ⅱ期）小論文試験時間]

2021年度北海学園大学「学校推薦型選抜」と「特別選抜」における選抜方法について

北海学園大学では2021年度学校推薦型選抜（公募制・指定校制・併設校）と特別選抜（課題小論文、社会人Ⅰ期・Ⅱ期、海外帰国生徒、外国人留学生）を以下の要領で実施することになりましたのでお知らせします。新型コロナウイルス感染症に配慮し、入学者選抜要項（以下、「要項」といいます）に記載の内容から変更になっている学部・学科（コース）もありますので、注意してください。気になる点や分かりづらい点などがありましたら入試課にお問い合わせください。

用語の説明

対面：試験日に北海学園大学に来学して、小論文や口頭試問などの選抜試験を受けていただきます。

在宅：試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。書類審査のみで選抜する場合と書類審査と電話による口頭試問などを行う場合があります。なお、書類審査のみで選抜する場合においても、他の選抜方法と同様に、事前提出作文や志望理由書を採点して学力の評価に活用します。

電話による口頭試問：志願者が出願時に登録した電話番号に北海学園大学から電話します。電話での会話に適した、静穏で電波状況の良い場所（自宅など）で電話を受けてください。志願者ごとの口頭試問の時間帯が受験票に記載されますので、受験票をダウンロードした時に注意して読んでください。その開始時刻にまちがいに電話に出ることができるように、数分前から待機しててください。

出願後の小論文等の提出：人文学部と工学部では、選抜区分によっては、出願後に小論文等を郵送で提出することが求められます。そのような選抜では、小論文のテーマやその他の指示が配達日指定郵便で志願者全員に一斉に届きます〔到着は11月15日（日）か16日（月）のどちらかになります〕。郵便には返信用のレターパックあるいは封筒が同封されていますので、小論文の提出の場合は作成した小論文を、その他の資料を提出する場合は作成した資料を封入して11月25日（水）（必着）までに返送してください。

目次

1. 学校推薦型選抜（公募制・指定校制）	3
■ 経済学部 1 部（公募制） 対面	3
■ 経済学部 2 部（公募制） 対面	3
■ 経済学部 1・2 部（指定校制） 対面	3
■ 経営学部 1 部 経営学科・経営情報学科、2 部 経営学科（普通科系指定校制） 在宅	3
■ 経営学部 1 部 経営学科・経営情報学科、2 部 経営学科（商業科系指定校制） 在宅	3
■ 法学部 1・2 部（指定校制） 在宅	3
■ 人文学部 1・2 部 日本文化学科・英米文化学科（公募制） 在宅	3
■ 人文学部 1 部 日本文化学科・英米文化学科（指定校制） 在宅	4
■ 工学部 社会環境工学科 社会環境コース（公募制） 在宅	4
■ 工学部 社会環境工学科 環境情報コース（公募制） 在宅	4
■ 工学部 建築学科（公募制） 在宅	4
■ 工学部 電子情報工学科（公募制） 在宅	4
■ 工学部 生命工学科（公募制） 在宅	5
■ 工学部 社会環境工学科 社会環境コース（指定校制） 在宅	5
■ 工学部 社会環境工学科 環境情報コース（指定校制） 在宅	5
■ 工学部 建築学科（指定校制） 在宅	5
■ 工学部 電子情報工学科（指定校制） 在宅	5
■ 工学部 生命工学科（指定校制） 在宅	5
2. 特別選抜（課題小論文）	6
■ 法学部 2 部 在宅	6
3. 特別選抜（社会人）	6
■ 経済学部 2 部（Ⅰ期・Ⅱ期） 対面	6
■ 経営学部 1 部 経営学科・経営情報学科、2 部 経営学科（Ⅰ期・Ⅱ期） 対面	6
■ 法学部 2 部（Ⅰ期） 在宅	6
■ 法学部 2 部（Ⅱ期） 在宅	6
■ 人文学部 1・2 部 日本文化学科・英米文化学科（Ⅰ期） 対面	6
4. 特別選抜（海外帰国生徒）	6
■ すべての学部 1 部 すべての学科（コース） 対面	6
5. 特別選抜（外国人留学生）	7
■ すべての学部 1 部 すべての学科（コース） 対面	7
6. 学校推薦型選抜（併設校）	7
■ 経済学部 1・2 部 対面	7
■ 経営学部 1 部 経営学科・経営情報学科、2 部 経営学科 在宅	7
■ 法学部 1・2 部 在宅	7
■ 人文学部 1・2 部 日本文化学科・英米文化学科 在宅	7
■ 工学部 すべての学科（コース） 高校での受験	7

1. 学校推薦型選抜（公募制・指定校制）

■ 経済学部 1 部（公募制）**対面**

試験日に北海学園大学に来学して受験していただきます。選抜方法について「要項」の記述からの変更はありません。書類審査と対面で実施する小論文試験により合否判定を行います。詳細については「要項」34ページを参照してください。

■ 経済学部 2 部（公募制）**対面**

試験日に北海学園大学に来学して受験していただきます。選抜方法について「要項」の記述からの変更はありません。書類審査と対面で実施する小論文試験により合否判定を行います。詳細については「要項」35ページを参照してください。

■ 経済学部 1・2 部（指定校制）**対面**

試験日に北海学園大学に来学して受験していただきます。選抜方法について「要項」の記述からの変更はありません。書類審査と対面での口頭試問により合否判定を行います。詳細については「要項」36ページを参照してください。

■ 経営学部 1 部 経営学科・経営情報学科、2 部 経営学科（普通科系指定校制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」記載の出願書類のみにて合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」37ページを参照してください。

■ 経営学部 1 部 経営学科・経営情報学科、2 部 経営学科（商業科系指定校制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」記載の出願書類のみにて合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」38ページ～39ページを参照してください。なお、簿記の試験が実施されないなど新型コロナウイルス感染症の影響により出願資格について不明な点が生じた場合は入試課にお問い合わせください。

■ 法学部 1・2 部（指定校制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」に記載の出願書類のみにて合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」40ページを参照してください。

■ 人文学部 1・2 部 日本文化学科・英米文化学科（公募制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。対面での口頭試問の代わりに試験日に電話による口頭試問を実施します。また、対面での小論文試験に代わるものとして、志願者には11月25日（水）（必着）までに小論文を提出することを求めます。小論文のテーマについては、志願者全員に11月15日（日）か16日（月）に一斉に配達日指定郵便で通知します。提出された小論文とその他の書類審査、および電話による口頭試問をもとに合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」41ページ～42ページを参照してください。

■ 人文学部 1 部 日本文化学科・英米文化学科（指定校制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」記載の出願書類のみにて合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」43ページを参照してください。

■ 工学部 社会環境工学科 社会環境コース（公募制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。対面での口頭試問の代わりに試験日に電話による口頭試問を実施します。また、対面での小論文試験に代わるものとして、志願者には11月25日（水）（必着）までに小論文を提出することを求めます。小論文のテーマについては、志願者全員に11月15日（日）か16日（月）に一齐に配達日指定郵便で通知します。提出された小論文とその他の書類審査、および電話による口頭試問をもとに合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」44ページを参照してください。

■ 工学部 社会環境工学科 環境情報コース（公募制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。対面での口頭試問の代わりに試験日に電話による口頭試問を実施します。また、対面での小論文試験に代わるものとして、志願者には11月25日（水）（必着）までに小論文を提出することを求めます。小論文のテーマについては、志願者全員に11月15日（日）か16日（月）に一齐に配達日指定郵便で通知します。提出された小論文とその他の書類審査、および電話による口頭試問をもとに合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」45ページを参照してください。

■ 工学部 建築学科（公募制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。対面での口頭試問の代わりに試験日に電話による口頭試問を実施します。また、口頭発表に代わるものとして、志願者には11月25日（水）（必着）までに口頭発表で使用予定だった図表やイラストの資料を3部提出することを求めます。提出方法等についての指示は、志願者全員に11月15日（日）か16日（月）に一齐に配達日指定郵便で通知します。郵便には返信用のA3サイズの封筒も同封されています。提出された資料とその他の書類審査、および電話による口頭試問をもとに合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」46ページを参照してください。

■ 工学部 電子情報工学科（公募制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。対面での口頭試問の代わりに試験日に電話による口頭試問を実施します。提出された書類の審査と電話による口頭試問をもとに合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」47ページを参照してください。

■ 工学部 生命工学科（公募制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。対面での口頭試問の代わりに試験日に電話による口頭試問を実施します。また、対面での小論文試験に代わるものとして、志願者には11月25日（水）（必着）までに小論文を提出することを求めます。小論文のテーマについては、志願者全員に11月15日（日）か16日（月）に一斉に配達日指定郵便で通知します。提出された小論文とその他の書類審査、および電話による口頭試問をもとに合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」48ページを参照してください。

■ 工学部 社会環境工学科 社会環境コース（指定校制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」に記載の出願書類と、対面での口頭試問の代わりに試験日に実施する電話による口頭試問により合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」49ページを参照してください。

■ 工学部 社会環境工学科 環境情報コース（指定校制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」に記載の出願書類と、対面での口頭試問の代わりに試験日に実施する電話による口頭試問により合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」50ページを参照してください。

■ 工学部 建築学科（指定校制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」に記載の出願書類と、対面での口頭試問の代わりに試験日に実施する電話による口頭試問により合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」51ページを参照してください。

■ 工学部 電子情報工学科（指定校制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」に記載の出願書類と、対面での口頭試問の代わりに試験日に実施する電話による口頭試問により合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」52ページを参照してください。

■ 工学部 生命工学科（指定校制）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」に記載の出願書類と、対面での口頭試問の代わりに試験日に実施する電話による口頭試問により合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」53ページを参照してください。

2. 特別選抜（課題小論文）

■ 法学部 2 部 **在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」記載の出願書類と、対面での口頭試問の代わりに試験日に実施する電話による口頭試問により合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」54ページ～56ページを参照してください。

3. 特別選抜（社会人）

■ 経済学部 2 部（Ⅰ期・Ⅱ期）**対面**

試験日に北海学園大学に来学して受験していただきます。選抜方法について「要項」の記述からの変更はありません。書類審査と対面での口頭試問により合否判定を行います。詳細については「要項」57ページ～61ページを参照してください。

■ 経営学部 1 部 経営学科・経営情報学科、2 部 経営学科（Ⅰ期・Ⅱ期）**対面**

試験日に北海学園大学に来学して受験していただきます。選抜方法について「要項」の記述からの変更はありません。書類審査と対面での口頭試問により合否判定を行います。詳細については「要項」57ページ～61ページを参照してください。

■ 法学部 2 部（Ⅰ期）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」記載の出願書類と、対面での口頭試問の代わりに試験日に実施する電話による口頭試問により合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」57ページ～61ページを参照してください。

■ 法学部 2 部（Ⅱ期）**在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」記載の出願書類と、電話による口頭試問または遠隔で実施する小論文試験により合否判定を行います。遠隔で実施する小論文試験では、試験日にメールでテーマが提示され、志願者は80分間で小論文を完成し、メールで提出することになります。出願書類等の詳細については「要項」57ページ～61ページを参照してください。

■ 人文学部 1・2 部 日本文化学科・英米文化学科（Ⅰ期）**対面**

試験日に北海学園大学に来学して受験していただきます。「要項」記載の出願書類と対面の口頭試問により合否判定を行います。来学が難しい場合、口頭試問の方法については、志願者からの相談に応じます。詳細については「要項」57ページ～61ページを参照してください。

4. 特別選抜（海外帰国生徒）

■ すべての学部 1 部 すべての学科（コース）**対面**

試験日に北海学園大学に来学して受験していただきます。選抜方法について「要項」の記述からの変更はありません。対面で実施する日本語作文と口頭試問により合否判定を行います。詳細については「要項」62ページ～63ページを参照してください。

5. 特別選抜（外国人留学生）

■ すべての学部 1部 すべての学科（コース） **対面**

試験日に北海学園大学に来学して受験していただきます。選抜方法について「要項」の記述からの変更はありません。日本留学試験結果と対面での口頭試問により合否判定を行います。ただし、2020年日本留学試験（第2回）が中止となり、日本留学試験の成績を利用できなくなった志願者には、試験日に対面で本学独自の日本語能力試験を受けていただきます。また、その場合には工学部志願者への口頭試問において専門科目についての質問も行います。詳細については「要項」64ページ～66ページを参照してください。

6. 学校推薦型選抜（併設校）

■ 経済学部 1・2部 **対面**

試験日に北海学園大学に来学して受験していただきます。選抜方法について「要項」の記述からの変更はありません。書類審査と対面で実施する小論文試験により合否判定を行います。詳細については「要項」67ページ～70ページを参照してください。

■ 経営学部 1部 経営学科・経営情報学科、2部 経営学科 **在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」記載の出願書類のみにて合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」67ページ～70ページを参照してください。

■ 法学部 1・2部 **在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」に記載の出願書類のみにて合否判定を行います。出願書類等の詳細については「要項」67ページ～70ページを参照してください。

■ 人文学部 1・2部 日本文化学科・英米文化学科 **在宅**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。対面での小論文試験に代わるものとして、志願者には11月25日（水）（必着）までに小論文を提出することを求めます。小論文のテーマについては、志願者全員に11月15日（日）か16日（月）に一斉に配達日指定郵便で通知します。提出された小論文とその他の書類審査をもとに合否判定を行います。なお、提出された小論文に不審点・疑問点があった場合には試験日の翌日以降に推薦校の教員立ち会いのもと受験生に電話で連絡します。出願書類等の詳細については「要項」67ページ～70ページを参照してください。

■ 工学部 すべての学科（コース） **高校での受験**

試験日に北海学園大学に来ていただく必要はありません。「要項」記載の出願書類と、対面での口頭試問の代わりに試験日に実施する内線電話による口頭試問により合否判定を行います。口頭試問の時間帯は受験票で通知しますが、その時間帯の内線電話の利用に関しては推薦校の先生の指示に従ってください。出願書類等の詳細については「要項」67ページ～70ページを参照してください。

【お問い合わせ先】

本件の発表内容に関する問い合わせは下記までお願いいたします。

＜北海学園大学入試部入試課 代表：011-841-1161 受験生用フリーダイヤル：0120-86-2244＞